

授業科目名 <英訳>	医療の質評価 Evaluation of Quality in Health Care		担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 今中 雄一
				医学研究科 特定講師 佐々木 典子
				医学研究科 特定講師 國澤 進
				医学研究科 特定講師 大坪 徹也

配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2018・ 前期集中	曜時限	水 3	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
----------	-----	-----	---	--------------	---------------	-----	-----	----------	----	----------	---------

[授業の概要・目的]

医療の質、医療安全、公正と効率に関して、医療スタッフ・医療施設・地方自治体・国に至る諸々の現場レベルにおける重要課題を扱い、基本的事項を理解する。

< 内容 >

- ・ 医療の質、公正と効率
- ・ Quasi-Experimental Designの基本について説明できる
- ・ 医療の質・安全・効率におけるマネジメントシステムと政策
- ・ 医療の評価・病院機能評価
- ・ 医療情報と医療の質評価
- ・ 医療の質指標（QI）とその活用

[到達目標]

- ・ 医療の質を評価する際に必要な理論・概念、研究・評価手法、課題と対策について、重要事項を理解し、他者に説明しできるようになること。
- ・ 基本的な研究や社会制度の意義を系統的、批判的に解釈できるようになること。
- ・ 社会健康医学の研究及び実務上の問題解決に、関連しうる知識等を活用できるようになること。

[授業計画と内容]

- | | | |
|-----|-------|------------------------|
| 第1回 | 6月06日 | 医療の質、効率、そして公正 |
| 第2回 | 6月13日 | 医療の質・安全と組織文化 |
| 第3回 | 6月27日 | 医療の質の指標化（QI、CI） |
| 第4回 | 7月04日 | 医療の質の評価法、アウトカム研究・リスク調整 |
| 第5回 | 7月11日 | 情報システムと医療評価 |
| 第6回 | 7月18日 | 医療の質評価：論文レビュー&討議 1 |
| 第7回 | 7月25日 | 医療の質評価：論文レビュー&討議 2 |

* 医学部生チュートリアル、外部講師他の諸状況により日程変更あります。初回に予定を説明します。

医療の質評価 (2)

[履修要件]

社会健康医学系専攻院生
他専攻院生（人間健康科学系専攻等含む）の受講可否：3名程度まで可（ただし、社会健康医学系専攻院生を前提とした講義となります。）

[成績評価の方法・観点及び達成度]

1. レポート（配点比重 70%）
2. 日々の講義へのコミットメント（配点比重 30%）

[教科書]

適宜、資料を講義にて配布する。

[参考書等]

- （参考書）
- ・医療安全のエビデンス 患者を守る実践方策（医学書院,2005）
 - ・病院の教科書（医学書院,2010）
 - ・Handbook of Health Services Research（Springer Science+Business Media）

[授業外学習（予習・復習）等]

予習・復習は必要

（その他（オフィスアワー等））

・当分野では、医療政策、医療経営、医療の質・安全・コスト研究に深く関わりたい人を募っています。（医療経済学分野：<http://med-econ.umin.ac.jp>）

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。